

# 真誠

学校だより  
No. 5

西東京市立  
田無小学校

令和3年  
9月1日

大規模改修工事(第二期)が行われ、二学期が始まりました。

校長 小林 宏

夏休み中、田無小学校は、大規模改修工事(第二期)が行われました。昨年度の予定が延期となっていました。皆様のご理解のもと、本校舎の東側も、校舎外壁・内壁の塗装、トイシ・黒板・掲示板等の改修など、予定通りに工事を進めることができました。始業式に登校した子供たちは、「わー、すごい!校舎もトイシもきれいになったね。」と歓喜の声をあげていました。今回の改修工事を通して、子供たちに、「ご尽力いただいた西東京市役所並びに工事関係者等、多くの方々への感謝の気持ちを育むとともに、「新しく生まれ変わった田無小」を末永く大切にしていこうとする心情や態度を育てていきたいと思えます。

さて、夏休み期間も「コロナ禍」の状況は変わらず、予断を許さない現状です。過日、学校配信一斉メール及び学校ホームページにてお知らせした『新型コロナウイルス感染拡大防止のための「オンライン授業」の実施について』の便りを、本日、紙ベースで配布しました。あらためてご確認ください。今後の新型コロナウイルスの感染の状況によって、予定を変更することもありますが、『子供たちの健康、安全・安心』を第一に考えて計画していきますので、保護者の皆様には、あらためまして、ご理解・ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。なお、コロナ禍の中で学校公開を実施することが難しい現状において、本校のホームページを活用し、子供たちの様子や学校での取り組み等を掲載しています。トップページ画面や『ひとこと日記』をご覧ください。

## ■新型コロナウイルス感染症・熱中症予防について■

一学期と同様、時差登校や健康観察表を活用した家庭での健康管理、マスクの着用、水筒や汗拭きタオル等の持参のご理解・ご協力をお願いいたします。学校生活におきましても、手洗い、うがい、咳エチケット、室内の換気等、感染予防の習慣について、細心の注意と判断、指導の徹底により、子供たちの健康・安全を確保してまいります。

## ◆新型コロナウイルス感染拡大防止に係る九月の行事等の変更

〔九月一日現在〕について

- ・九月の学校公開と保護者会は中止
- ・九月の遠足(三・四・五年)は延期
- ・理科見学(四年)は延期
- ★宿泊学習を予定している六年生とわかば学級の保護者説明会については、実施の可否も含めて、後日、ご連絡します。
- ★今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況によつては、九月十三日以降の行事等の実施の可否や方法の変更もありませんことをご了承ください。

## 九月の主な行事予定

30	28	27	23	21	20	17	16	15	13	10	9	8	7	6	3	2	1	
木	火	月	木	火	月	金	木	水	月	金	木	水	火	月	金	木	水	
水道キャラバン(4)	午前授業 研究授業Ⅱ	クラブ ※一学期中、クラブのある月曜四時間授業(2)	秋分の日	水曜時程・五時間授業 セーフティ教室(3)	敬老の日	都学力学習状況調査(6)	都学力学習状況調査(5)	都学力学習状況調査(4)	委員会 ※一学期中、委員会のある月曜四時間授業(2)	午前授業(1わ) オンライン授業(2) (6)	午前授業(1わ) オンライン授業(2) (6)	午前授業(1わ) オンライン授業(2) (6)	個人面談(C) 西東京市スタートアップ期間終	午前授業(1わ) オンライン授業(2) (6) 個人面談(B)	午前授業(1わ) オンライン授業(2) (6) 個人面談(A)	避難訓練 給食始 午前授業 個人面談(A)	安全指導 午前授業	始業式 午前授業 西東京市スタートアップ期間始

※今月のスクールカウンセラー来校日は 3日、10日、17日、24日です。相談のある方は、来校日に直接又は、担任を通して申し込むか、来校日のAM9:00~9:20に463-5902(相談室直通)または学校に連絡してください。



## 元気いっぱい 一年生

一年担任 山口 真理

今年度は、一一八名の可愛らしい一年生が入学しました。入学式の次の日から六年生が朝の準備を手伝ってくれたり、休み時間に一緒に遊んでくれたりしました。また、体力テストやタブレットの授業も手伝ってもらいました。一年生は、優しく声を掛けてくれる六年生のことが大好きで、休み時間に「今日は六年生来てくれるかな。」と楽しみに待っていました。

生活科の授業では、二年生が学校のことをいろいろ教えてくれました。一緒に校内を回り、どんな教室があるのか調べました。

初めは緊張しながら登校していた学校にもだいぶ慣れ、今では、友達と楽しそうに話す声が教室に響いています。また、勉強にも一生懸命取り組んできました。

元気いっぱい的一年生。二学期も、一人一人が伸び伸びと生活し、友達と仲よく、楽しい学校になるように支援していきたいと思っています。

## 校内研究

研究主任 室岡 宗一郎

今年度も昨年度から引き続き、「特別の教科 道徳」の研究を行っています。道徳は、子供たちが自己の生き方について深く考えることをねらいとしています。そのためには、教科書を読むだけではなく、登場人物の生き方や心情に迫っていく必要があります。校内研究では、低学年・中学年・高学年・わかば学級の4つの分科会に分かれて、それらに迫るための手立てを話し合い、授業で実践しています。また、講師の先生を招いて授業を見ていただくことで、さらなる指導技術の向上を図っています。

校内研究では他にも、全教員が道徳の授業を校内の先生に公開したり、放課後に指導に関するミニ研修（OJT研修）を開いたりもしています。校内研究の一番のねらいは、「子供たちの生きる力を育む」です。どの教員も、日々、目の前の子供たちのために研鑽に努めています。

## 外国語学習におけるアクティビティ

英語教育推進部 小室 秀幸

授業内で行うアクティビティには二種類あります。一つをコントロールドプラクティスといい、新出単語や進出表現を何度も反復練習し、自然に聞いたり話したりして発音できるようにすることをねらった活動です。もう一つをミーニングフル プラクティスといい、前述で扱った単語や表現を、実際の会話場面に近づけて使ってみるという活動です。インタビュ等の活動を通して、「英語で会話ができた」という実感を児童にもたせることがねらいです。この二つのアクティビティを授業で取り入れた上でパフォーマンステストを実施したところ、習った単語だけでなく、「こんなことも言ってみよう」という児童の思いが出た、想像以上の結果がいくつも見られました。外国語の学習を通して、表現が豊かになったり児童の関心が高まったりすることで、コミュニケーション能力の素地を養っていききたいと思っています。

## すてきな理科を大切に

理科専科 保延 恒

田無小の子供たちは、理科が好きです。三年生は、虫を捕まえたり、カイコを飼ったりして昆虫について学びました。毎日、桑の葉を与えて、大切に育てていました。四年生は、乾電池を導線につないでモーターを回したり、空気や水を容器に閉じ込めたりしました。容器に入れたスポンジが、空気の圧縮とともに縮む様子に児童は驚きの声をあげていました。五年生は、顕微鏡でメダカの卵を観察して、卵の中で動く子メダカに見入っていました。六年生は、薬品や実験装置を使って、植物が日光から養分をつくっていることや自分のはいた空気の酸素と二酸化炭素の量を調べました。どれも楽しい活動ですが、共通していることは、聞いたり読んだりして得た知識ではなく、実物を手にして獲得した知識ということです。これが学校の理科のすてきなところだと思います。このことを大切にして指導していきます。